



図書室に新しい本が入りました

図 書 名	著者名	図 書 名	著者名
札差殺し 風烈廻りと力・青柳剣一郎	小杉健治	★しずくちゃん ちいさなしずく くのようにせいたち。	ぎぼりつこ
神さまショッピング	角田光代	ぐりとぐらのたまご	中川李枝子
マスカレード・ライフ	東野圭吾	くるみわりにんぎょう	E・T・Aホフマン
★遠火 警視庁強行犯係・樋口顕	今野敏	★恐怖コレクター巻ノ二 呪いの鬼ごっこ	佐東みどり 鶴田法男
藍を継ぐ海	伊予原新	★うちにかえたガラゴ	島田ゆか
蛍たちの祈り	町田そのこ	★がっこうのおばけずかん	斉藤洋
★愛蔵版 国宝 上 青春篇	吉田修一	★おいしそうなしろくま	柴田ケイコ
★愛蔵版 国宝 下 花道篇	吉田修一	★パンどろぼう vs にせパンどろぼう	柴田ケイコ
血管年齢	小林順二郎	★大ピンチずかん 2	鈴木のりたけ
★こんなことで、死にたくなかった	高木徹也	★超かんたん！ しんもと流マン ガキヤラの描き方	慎本真
★トットあした	黒柳徹子	★ドラゴン最強王図鑑	健部伸明
★銀座「四宝堂」文房具店VI	上田健次	はじめてのなぜなにふしぎえほん みのまわりのぎもん	てづかあけみ
血脈のナイトメア 天久鷹央の事件カルテ	知念実希人	そうだったのか！ 国の名前由来ずかん	西村まさゆき
刑事の枷	堂場瞬一	★スパイファミリー 6	遠藤達哉
佐伯警部の推理	佐々木譲	★スパイファミリー 7	遠藤達哉
小鳥とリムジン	小川糸	★ワンピース 84	尾田栄一郎
三つの嶺	新田次郎		

新しい本の購入は年2回、行っています。【★印】はリクエストがあった本です。
リクエストは随時、受付していますので、皆さんの読みたい本をぜひ教えてください！

2/19(木) 午前 10 時開演 **落語独演会**



申込フォーム
落語

会場にまだ余裕があるため、**先着順**で申込受付を継続
しています！ ※費用は無料です※

申込みはフォームか北部公民館窓口（電話も可）まで。

裏面もご覧ください。奮闘記、頑張って書きました！



六郷地区にここママサロン

～～にここママサロンとは～～

親子でゆったり遊ぼう！をキャッチフレーズに地域の子育ての先輩がお手伝い。

遊んだり、悩みのアドバイスもちょうぴり。

・日時 2月17日(火)

午前10時～11時30分

・場所 : 六郷公民館2階ホール

・対象 : 未就学児とその保護者

・予約 : 不要 ・費用 : 無料

「令和8年度 市・県民税申告の公民館出張受付」について

日時 2月24日(火) 受付時間 午前9時～午後1時30分

場所 北部公民館 2階 講義室

問合せ 高崎市市民税課 ☎321-1218(直通)

※当日は駐車場が混み合うため、なるべく徒歩や自転車でお越しください。



新米公民館主事の奮闘記～感動コンサート! 出会えたことに感謝!～

今回の奮闘記は、先月に開催された2つの感動コンサートの話をします。

1つ目は「ココロでつながるシャンソン・コンサート～あなたに届け♪音楽の力～」です。講師は福島県と群馬県の2拠点で「ココロを歌う弾き語りシンガー」として精力的に活動している Junjun(ジュンジュン)にお願いしました。この企画は人権教育推進講座として、新米主事が Junjun のシャンソンを初めて聴いた2年前から密かに温めていたもの。当時のココロの奥底が熱くなる感覚は今でも覚えています。そして、その期待以上にコンサートは素晴らしい一言でした。講師の熱いメッセージと歌声に感極まって涙を流す参加者も。

「今日、音楽を通じて皆さんに出会えたことを幸せに思います。」・・・これは講師の言葉ですが、この言葉の意味を考えた時、ある不思議な感覚に陥りました。思い起こせば、約3年前。以前の公民館(下里見)の利用者Tさんに Junjun を紹介されたのですが、当時は「〇〇先生」と呼んでいたな～・・・それが今では「Junjun」と呼ぶまでに親しくなった(年上なのに、すみません(汗))。そして、今回、Junjun がこの企画を実現してくれたことで、北部地域の皆さんとも新たな出会いが生まれ、素晴らしい時間を共有できた。あの時のTさんの紹介を断っていたら、「幸せな今」という時間が生まれなかったかと思うと感慨深いです。このような「幸せな今」を紡いでくれた素晴らしい講師に出会えたことは新米主事の財産です! 余談ですが、今回、このコンサートがあったことで北部で初めてお会いしたと思っていた利用者の方が実は下里見にも来てくれていたことがわかり、出会いの不思議さを感じずにはいられませんでした。



そして、もう1つの新米主事の財産を2つ目の感動コンサート「大人も子どもも楽しめるコンサート～ミュージカル俳優が創る音楽の世界～」と共に紹介します。それは現在、数々の有名な舞台で活躍中の高崎市出身の若手ミュージカル俳優の町田慎之介さんです。町田さんとの出会いも約3年前。下里見時代に一緒に働いていた職員のお子さんが町田さんと同級生だったことから偶然、巡り会えたご縁です。

町田さんのコンサートは圧巻の一言でした。歌唱直前に所謂、俳優スイッチがオンになるのがわかるんですよ。曲の解説をしている時のゆる～い雰囲気とのギャップが凄すぎて鳥肌が何度も立ちました。特に「ジキルとハイド」の楽曲での狂気(熱演)は恐怖さを感じました。「俳優の一番の敵は前日の舞台での自分・過去に追いつくだけではマイナスの繰り返し」・・・町田さんの言葉です。公民館の仕事に置き換えて考えたら、身が引き締まる思いでした。これからは皆さんにとって新しい発見と感動に出会える場所にするべく頑張ります!

さて、まだまだ伝えたいことがあるのですが、紙面の都合上、今回はこころへんで。長文にお付き合いいただき、ありがとうございました。



休館日: 2月11日(水) 建国記念の日、23日(月) 天皇誕生日